

政令市初のグリーンボンドを発行します

本市では、2050年までのCO₂排出実質ゼロに向けた脱炭素戦略「かわさきカーボンゼロチャレンジ2050」の取組の一環としてグリーンボンドを発行します。これは政令市初となります。

地球温暖化をはじめとした環境問題の解決に資する性質を有する投資対象を高く評価する投資家の皆様から応援をいただきながら、ESG投資を活性化させることで、社会全体の関心を高めていきます。また、環境問題が差し迫った課題であることを市民・事業者の皆さまと共有し、地球温暖化対策の取組を加速化させる効果的な取組を実践して参ります。

(※) グリーンボンド：用途を環境改善効果のある事業に限定して発行する債券

(※) ESG投資：環境、社会、ガバナンスを重視した運営を行う発行体の株式や債券などを対象とした投資方法

グリーンボンドの概要	
銘柄名称	第1回川崎市グリーンボンド5年公募公債
年限	5年（満期一括償還）
発行額	50億円
利率	未定
発行時期	8月
主幹事（※）	みずほ証券株式会社（事務）、SMBC日興証券株式会社
適合性評価 （※）	株式会社日本格付研究所より、最上位評価のGreen1（F）を受けています。詳細については本市のHPに公開しております。
購入対象先	機関投資家

(※) 主幹事とは、引受・販売など起債運営全般をとりまとめる者として、市が指定したものです。

(※) 適合性評価とは、国際資本市場協会（ICMA）のグリーンボンド原則2021及び環境省グリーンボンドガイドライン2020年版との適合性について、本市が指定した第三者機関による評価。

資金用途の概要	
事業内容	グリーン適格プロジェクト分類名
橋処理センター整備事業	汚染防止及び管理 エネルギー効率
本庁舎等建替事業	グリーンビルディング
環境配慮技術導入事業	エネルギー効率
五反田川放水路整備事業	気候変動への対応 持続可能な水資源および廃水管理

グリーンボンド・フレームワーク

グリーンボンド発行に当たり、充当事業選定のプロセス、資金管理方法、レポーティング方法等について、フレームワークを作成しています。フレームワークは本市のHPに公開しております。

(参考) 他の自治体における SDGs 債の発行実績 (川崎市調べ)

○グリーンボンド (令和2年度: 3団体)

- ・東京都 (①100億円、5年 ②100億円、30年)
- ・長野県 (50億円、10年)
- ・神奈川県 (50億円、5年)

○ソーシャルボンド (令和3年度)

- ・東京都 (300億円、5年)



川崎市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

問合せ先 川崎市財政局財政部資金課
嶋 044-200-3744